

◆ニックネーム・グループ名（人数）

404ハツシュタグ澤

1 人

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生・大学生SDGsアクション

タイトル 海を綺麗にしてみた



活動実施日

20230816

目指すSDGsゴール

14 海の豊かさを守ろう

解決したい地域の課題「現状」

海が汚いので綺麗にしたい

目指す将来の姿「目標」

ごみひとつない海

活動の内容

海を掃除しました

活動した成果・気づき

かなりの量のゴミがありいけないと思った
市でも改善してほしいと思った

◆ニックネーム・グループ名（人数）

720優

1 人

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生・大学生SDGsアクション

タイトル 食品ロスを減らそう！



活動実施日

20230820

目指すSDGsゴール

2 飢餓をゼロに

解決したい地域の課題「現状」

世界で捨てられる食べ物の量は年間約25億トン本来食べられるにもかかわらず捨ててしまう食品を「食品ロス」といい、環境にも悪い影響を与えるなど世界的に深刻な問題となっている。

目指す将来の姿「目標」

事前に家にあるもの、作るものをチェックし、必要な分、食べ切れる分だけを買う、野菜の皮などを利用した料理を作るなど食品ロスが減り、一人一人が食品ロスにきちんと向き合う姿

活動の内容

スマホを使い、インターネットで食品ロスについて調べて、理解する。今の現状から課題を見つける。食品ロスを減らすために自分のできることを調べたり考えたりする。そして計画を立て、実行する。レモンの皮を使ってレモンクッキーを作ったり、生ゴミを肥料として、畑にまく等。

活動した成果・気づき

「食品ロス」という言葉はよく耳にしていたが、食品ロスについてきちんとした知識がなかったけど今回食品ロスについて活動し今の世界の現状、未来の姿、食品ロスについて理解することができました。食品ロスがある一方で、多くの方が貧困に苦しんでいると言うことが衝撃的でした。一人一人が食品ロスに向き合い、活動することで未来を変えることができると思うのでもっと食品ロスについて多くの人に知ってもらいたいと感じました。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

地球にやさしい昆虫食

5 人

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生・大学生SDGsアクション

タイトル 新たなタンパク源の模索



活動実施日

20230718

目指すSDGsゴール

15 陸の豊かさを守ろう

解決したい地域の課題「現状」

葦毛湿原が湿地ではなく草原になってきている。
汐川干潟の水質が悪い。
外来生物問題。
表浜海岸のアカウミガメの産卵が上手くできない。

目指す将来の姿「目標」

貴重な動植物が見られる湿原にする。
在来生物の多い豊かな環境にする。
貴重な干潟の生物が見られる環境にする。

活動の内容

夏休み中に山本凜音さんの自宅で身の回りにある昆虫を食べて、味や食感などを調べて、美味しく食べられるものなのかを調べた。
昆虫はバッタ、セミ、ザリガニを豊橋市内で採集したので、すべて無料。

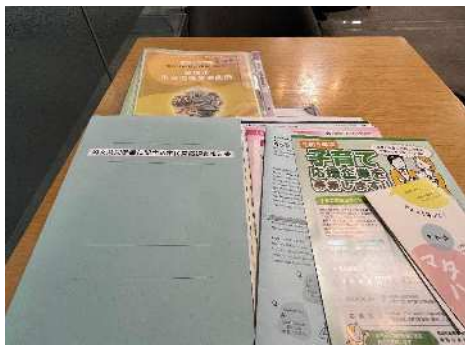
活動した成果・気づき

セミ（アブラゼミ、クマゼミ）の味は、ナッツのような香ばしさとエビのような旨みがあって、外はカリカリで中は柔らかかった。素揚げで食べた。
バッタ（ショウリョウバッタ、オンブバッタ）の味は、エビのような感じで、食感はパリパリしていた。天ぷらで食べた。
ザリガニ（アメリカザリガニ）の味は、中にカニ味噌みたいなものがあるって、それがせんべいに染み込んでとても美味しかった。せんべいにして食べた。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生・大学生SDGsアクション

タイトル トヨハシの休日



活動実施日

20230828

目指すSDGsゴール

11 住み続けられるまちづくりを

解決したい地域の課題「現状」

日本の休みは、行事・祝日の休みこそ多いが、反面、育休や有給が十分に取れていない。この問題によって、仕事重視になってしまい育児ないしじぶん時間が羨ろになる恐れがあるのではないかと。豊橋も例外ではないはず。

目指す将来の姿「目標」

有給や育休を何の躊躇もなく各個人に適した形で取れるようになること。

活動の内容

豊橋市役所へ赴き、休み（特に育休）に関する市政・県・国の取り組み、広報活動での資料データの収集の他、現時点で公開されている豊橋市民意識調査アンケートに基づく市民の平均的な意識の傾向の類推。最終的に、これらのデータや意識などの現状が目指すべき姿とどれほど・どのようなギャップを持っているか捉え、先述の「目標」に少しでも近づけるために何をすべきかをまとめる。

活動した成果・気づき

調べてみて、行政の施策は、豊橋市の『子育て応援企業』など多くあるため十分だと思った。一方意識面では性別・年代別で育休取得に賛同する意見は最高94%、最低73%（概数値）と上下差が見られる。以上のことから、行政側でなく、「休んでいい」と思える環境又は意識作りや各個人の意識に向けたアプローチが大切だと類推される。いち学生として、実行は難しいが、知識、それこそ意識として今回の活動の意義を知って欲しい。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

ヒガラシ

4 人

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生・大学生SDGsアクション

タイトル 地産地消開発メニュー



活動実施日

20230728

目指すSDGsゴール

15 陸の豊かさを守ろう

解決したい地域の課題「現状」

中学校までお世話になった給食！よく地域のものが使われることがあったのですが、調べてみたら豊橋には他にも沢山食材があり、もっと給食に活かせられると思いました。

目指す将来の姿「目標」

豊橋で作られる食材がもっと給食で使われるようになること！小さい子たちは、豊橋市で何が多く作られているのか知らないかもしれません。そんな子たちのためにも、給食という身近なもの、豊橋市の食材を知ってもらいたいんです。そして、地産地消を目指したいです！

活動の内容

4人がそれぞれちくわ、冬瓜、うずら、大葉という地元の食材を使ったメニューを考えて料理をしました。「簡単にいつでもできる」料理、というのがポイントです。そして、給食で使えるような、子供たちでも食べられそうなメニューにしました。スープはさらっとお腹に入りますし、ライスペーパーももちもちしていて小さい子は好きだと思います。一人一人思いを込めて作りました。

活動した成果・気づき

今回新しいメニューを考えてみて、1つの食材でも沢山の調理法があることに気づき、食材を使う幅が増えるなど思いました。給食に限らず、食卓にも使えるのではないのでしょうか。豊橋市は畑が多かったりなど自然豊かな場所であり、全国生産量1位の食材も数多くあるので、もっと地産地消を目指していけたらと感じました。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

2組F班

4 人

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生・大学生SDGsアクション

タイトル 豊橋の魅力大調査！



活動実施日

20230817

目指すSDGsゴール

11 住み続けられるまちづくりを

解決したい地域の課題「現状」

近年、豊橋市の人口は減少傾向にある。令和5年の今、人口は369,553人で、人口のピークは2010年の376,665人であったが、令和2年頃から1年に約2,000から3,000人ずつ減少してきている。

目指す将来の姿「目標」

サービスや環境を整えることで、誰もが住みやすい街にして、豊橋市の人口流出を防ぐ。同時に、新たな豊橋市のアピールポイントを作り出すことで、より魅力の溢れる都市にし、人口の増加に繋げる。

活動の内容

豊橋市内にある、魅力があると思われる場所について話し合い、その後、各自で実際にその場所へ行って見て、魅力やアピールポイント、行われている活動などについて調査する。そして、どうしたらより多くの人に来てもらえるか、また、他の場所にも活かすことができることはあるかということについて考える。

活動した成果・気づき

豊橋駅は電車だけでなく新幹線も通っており、とても交通の便が良い。そのところを利用し、駅改札前では地域の祭りの呼び込み、豊橋市の特色をアピールする置物の設置などが行われている。イベントが行われていることも。伊古部海岸は、フォトジェニックな写真が撮れると話題になっている。また、庄巻の自然美は連続テレビ小説「エール」のオープニング映像に使用されており、記念としてオブジェが建てられている。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生・大学生SDGsアクション

タイトル 我が街の市電



活動実施日

20230826

目指すSDGsゴール

11 住み続けられるまちづくりを

解決したい地域の課題「現状」

豊橋にはブラックサンダーなど有名なものがあるが、市電は中々利用するといった話を聞かないため、その利用状況について調べる。

目指す将来の姿「目標」

市電が観光名所の一つとして名を挙げ、観光客のみならず、私たち、豊橋市民も移動手段の一つとして、積極的に市電を利用する姿。

活動の内容

市電についてアンケートを取る
・どのくらいの頻度で利用しているか。
・どうして市電を利用しているのか。
利用しない人がどうして利用しないのか討論をする。

活動した成果・気づき

まず、市電の利用状況についてだが、アンケートの結果、利用する人が全然いないという状況が判明した。利用されない原因として挙げられることは、「市電を利用するメリットがない（行く場所がない）」や、「揺れが激しく、乗る気分になれない」といったことが考えられる。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生・大学生SDGsアクション

タイトル オリジナルハザードマップで事故を減らそう



活動実施日

20230816

目指すSDGsゴール

11 住み続けられるまちづくりを

解決したい地域の課題「現状」

豊橋は、愛知県で6番目に交通事故が多い街です。考えられるのは、交通安全に対する意識が低い人が多いことです。例えば、右側通行をしたり、イヤホンをつけたままの走行をしたり、一時停止をしないなどがあります。

目指す将来の姿「目標」

交通安全に対する意識が低い人が多いため、マナーを守る人を増やすことが必要と感じました。そのために、私たちは目標を「マナー違反を減らす」と掲げ、市民の意識の向上を図ることにしました。例えば、自転車の左側通行、イヤホンを外しての走行などの交通ルールを守り、豊橋を交通事故のない街に変えたいと思いました。

活動の内容

班員が夏休みに各自で登下校や近所にある危険な道の撮影を行います。次に、安全な道と比較して、危険な点や改善点を挙げる、あるいは自身の危険な道での体験談を記入します。これらをもとに地域ごとのオリジナルハザードマップを作成します。

活動した成果・気づき

この活動を行うことで危険な場所が一目で把握できて、危険な道を通る際に安全運転の意識が向上すると思いました。自分自身で危険な点を考察することで、安全運転への理解が深まり、事故を未然に防ぐことができると感じました。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

豊橋東高校2年6組1班

6 人

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生・大学生SDGsアクション

タイトル

アボカドの種を再利用！



活動実施日

20230715

目指すSDGsゴール

7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに

解決したい地域の課題「現状」

ゴミの排出量が多く、川にゴミが溜まっていたりなど環境汚染の元になっていたり、植物が少なく、地球温暖化を進めてしまっている。

目指す将来の姿「目標」

ゴミの排出を減らすことで川でも子供が遊べるほど清潔に保ち、街並みに緑を増やし、CO2の削減をする。

活動の内容

自分たちで実際にアボカドの種から育て、どのくらいの期間でアボカドが成長するのかをピラなどにまとめ、部員やクラスメートにピラを渡す。

活動した成果・気づき

アボカドを種から栽培するのは難しくなく、自分だけの力でも育てたりすることも出来るため、親子で育てることもできる。また、アボカドだけでなく、かぼちゃやレモンも観葉植物として育てられるため、ごみを再利用するといった目的だけでなく、新しい趣味になるかもしれない。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

豊橋バリアフリー

7 人

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生・大学生SDGsアクション

タイトル

豊橋のバリアフリーへの対応



活動実施日

20230724

目指すSDGsゴール

11 住み続けられるまちづくりを

解決したい地域の課題「現状」

バリアフリーに対応しているものが少なく、生活が難しくなっている部分がある。

目指す将来の姿「目標」

バリアフリーを増やすことでさまざまな人が暮らしやすいまちをつくる

活動の内容

豊橋駅のバリアフリーな部分を調べた。どんな場所にどのぐらいあるかなど詳しく調べる活動をした。

活動した成果・気づき

豊橋駅のホームでは基本的に車椅子での移動が可能であったり、エレベーターやエスカレーターが設置されている。しかし下のエスカレーターがない場所があり、エスカレーターの幅も狭いため大荷物や大人数の移動が難しいと思った。他にもトイレには車椅子対応やベビーシートが対応になっており、生活しやすいと思った。